

受託研究審査委員会議事録要旨

- ◇ 日 時 平成23年10月17日(月) 16時00分～17時00分
- ◇ 場 所 3F 研修室1
- ◇ 出席者 沼田 勉・杉浦 信之・永瀬 譲史・島田 典生・小松崎 知子
梶原 博視・阿藤 祐一・佐藤 正彦・松谷 正一・神谷 英里

◇ アテローム性動脈硬化症を対象とした SCH530348 の第Ⅲ相試験

被 験 薬 : SCH530348

治験依頼者 : MSD 株式会社

審議内容 : 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果 : 承認

◇ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による癌疼痛に対する OVF の第Ⅲ相試験

被 験 薬 : OVF

治験依頼者 : 大鵬薬品工業株式会社

審議内容 : 当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。また治験実施計画書および治験実施計画書 別紙の変更に関して審議した。

審議結果 : 承認

報 告 : 目標症例数の追加および契約金額の変更について迅速審査が行われた旨、報告された。(平成23年9月13日実施:承認)

◇ ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS024 ER の癌性疼痛を対象とした二重盲検試験

被 験 薬 : JNS024 ER

治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社

審議内容：当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◇ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による JNS024ER の癌性疼痛を対象とした臨床試験

被験薬：JNS024 ER

治験依頼者：ヤンセンファーマ株式会社

審議内容：当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

◇ 株式会社ヤクルト本社の依頼による YT519 の臨床薬理試験

被験薬：YT519

治験依頼者：株式会社ヤクルト本社

審議内容：治験薬概要書の変更に関して審議した。

審議結果：承認

◇ フェロンのC型代償性肝硬変に対する製造販売後臨床試験

被験薬：フェロン

治験依頼者：東レ株式会社

審議内容：当院で発生した有害事象（第3報）について審議した。

審議結果：承認

平成23年度第7回 国立病院機構本部中央治験審査委員会
会議記録（概要）

日時：平成23年10月11日（火）14時00分～15時35分

場所：国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者：鈴木英明 委員長

稲垣裕志 委員 岩田 敏 委員 奥田 勲 委員 小山一乗 委員

志摩園子 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員 町屋晴美 委員

村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者： -

課題名

(2) 「急性冠症候群患者を対象として、SCH530348を標準療法に追加投与した際の安全性および有効性を評価する多施設、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験-ACSに対するTRAの臨床イベントの抑制」

【治験依頼者：MSD（株）、開発の相：第Ⅲ相、
対象疾患名：急性冠症候群、治験薬名：SCH530348】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 1 施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

平成23年度第7回 国立病院機構本部中央治験審査委員会 会議記録（概要）

日時：平成23年10月11日（火） 14時00分～ 15時35分

場所：国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者：鈴木英明 委員長

稲垣裕志 委員 岩田 敏 委員 奥田 勲 委員 小山一乗 委員

志摩園子 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員 町屋晴美 委員

村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者：

課題名

報告

- (1) 「急性冠症候群患者を対象として、SCH530348を標準療法に追加投与した際の安全性および有効性を評価する多施設、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験-ACSに対するTRAの臨床イベントの抑制」

【治験依頼者：MSD（株）、開発の相：第Ⅲ相、
対象疾患名：急性冠症候群、治験薬名：SCH530348】

-の終了報告について

【 内 容（概要） 】：治験終了について報告された（1施設）。

平成23年度第7回 国立病院機構本部中央治験審査委員会 会議記録（概要）

日 時： 平成23年10月11日 （火） 14時00分～ 15時35分

場 所： 国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者： 鈴木英明 委員長

稲垣裕志 委員 岩田 敏 委員 奥田 勲 委員 小山一乗 委員

志摩園子 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員 町屋晴美 委員

村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者： -

課 題 名

(13) 「日本人慢性心不全患者を対象としたエプレレノンの心血管イベント死及び心不全による入院への効果を検討する第3相試験（無作為化プラセボ対照二重盲検比較試験）」

【治験依頼者：ファイザー（株）、開発の相：第Ⅲ相、
対象疾患名：慢性心不全、治験薬名：SC-66110（エプレレノン）】

-の安全性報告に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（継続の適否：対象医療機関 5 施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

【 審 査 結 果 】

「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

平成23年度第7回 国立病院機構本部中央治験審査委員会 会議記録（概要）

日 時： 平成23年10月11日（火） 14時00分～ 15時35分

場 所： 国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者： 鈴木英明 委員長

稲垣裕志 委員 岩田 敏 委員 奥田 勲 委員 小山一乗 委員

志摩園子 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員 町屋晴美 委員

村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者： -

課 題 名

(25) 「CS-747S第Ⅲ相試験-虚血性脳血管障害患者を対象としたクロピドグレル硫酸塩に対する非劣性検証試験-

【治験依頼者：第一三共（株）、開発の相：第Ⅲ相、
対象疾患名：虚血性脳血管障害、治験薬名：CS-747S】

-の治験に関する変更（実施計画書：①、分担医師：②）、及び安全性報告（①）に関する継続の適否、並びに治験の実施（③）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

①（継続の適否：対象医療機関 18 施設）

治験実施計画書の改訂、及び治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

②（実施の適否：対象医療機関 2 施設）

治験分担医師の変更について審議を行った。

③（継続の適否：対象医療機関 3 施設）

新規に参加を希望する医療機関について、実施体制及び同意説明文書等について審議を行った。

【審査結果】

① 「承認する。」

② 「承認する。」

③ 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

平成23年度第7回 国立病院機構本部中央治験審査委員会
会議記録（概要）

日時：平成23年10月11日（火）14時00分～15時35分

場所：国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者：鈴木英明 委員長

稲垣裕志 委員 岩田 敏 委員 奥田 勲 委員 小山一乗 委員

志摩園子 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員 町屋晴美 委員

村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者：-

課題名

- (1) 「腹腔内感染症に対するメトロニダゾール注射剤の有効性及び安全性をセフトリアキソンナトリウムとの併用で検討する多施設共同、非盲検、非対照試験」

【治験依頼者：ファイザー（株）、開発の相：第Ⅲ相、
対象疾患名：腹腔内感染症、治験薬名：PF-00344568】

-の実施について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

（実施の適否：対象医療機関 7 施設）

選択・除外基準、検査項目及び治験薬の特徴について確認し、審議を行った。また、各医療機関の同意説明文書（案）について審議を行った。

【審査結果】

「修正の上で承認する。」

理由等（「承認」以外）：同意説明文書の「この治験または研究結果に関する追加情報」の記載について修正すること